

# 稲作だより

第9号  
令和8年7月10日発行  
やまがた温暖化対応米づくり日本一運動  
西村山農業技術普及課  
TEL: 0237-86-8301

**今後も高温が続く見込み！（7/9 発表 2週間気温予報）**  
**中干し後は「間断かん水」「飽水管理」で根の活力を維持！**

## 管内の生育状況（7月10日時点）

品種	年次	草丈 (cm)	莖数 (本/m)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)
はえぬき (寒河江市高屋)	本年	58.5	627	10.7	40.0
	平年	67.3	672	10.8	41.3
	平年比	87 (短い)	93 (少ない)	-0.1 (並み)	-1.3 (やや淡い)
つや姫 (寒河江市高屋)	本年	55.4	624	10.4	35.6
	平年	65.1	595	10.6	38.3
	平年比	85 (短い)	105 (やや多い)	-0.2 (並み)	-2.7 (淡い)
雪若丸 (河北町溝延)	本年	49.7	592	10.6	40.4
	平年	56.7	636	11.2	40.5
	平年比	88 (短い)	93 (少ない)	-0.6 (少ない)	-0.1 (並み)

・移植日は「はえぬき」5/17、「つや姫」5/19、「雪若丸」5/17

## 本田管理のポイント

### 1 穂肥

- ・中干し後、基準量の範囲内で行いましょう。
- ・生育量が過剰な場合は、窒素成分量を 0.5~1kg/10a 減らしましょう。
- ・玄米粗タンパク質含有率が高まることを防ぐため、遅れずに追肥を行いましょう。

### 品種毎の穂肥時期・量の目安（N成分 kg/10a） 7月10日普及課調べ

地域・品種	移植日	移植時葉齢	出穂期 (予想)※	出穂 30日前	出穂 25日前
はえぬき	5月17日	3.3葉	7月31日	-	7月6日 1.0~1.5kg
平坦 雪若丸	5月17日	3.3葉	8月2日	-	7月8日 1.0~1.5kg
つや姫	5月14日	3.1葉	8月5日	7月6日~7月11日 1.0~1.5kg	-

※「やまがた米づくりナビ」作業適期カレンダーによる予測値を使用。移植日+移植時の葉齢から出穂期及び穂肥適期を診断。

### <やまがた米づくりナビ「作業適期カレンダー」について>

衛星画像やメッシュ気象データを活用した水稻の生産管理システム「やまがた米づくりナビ」では、圃場を選択して移植日等を入力することで、中干しの開始時期や出穂期を予想することができます。

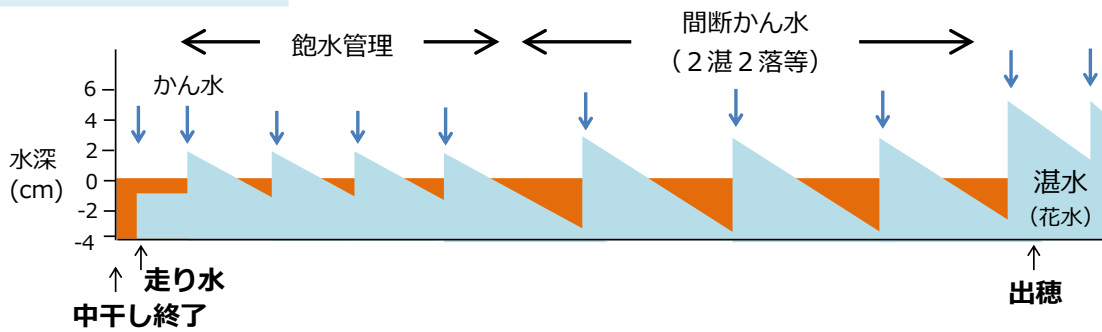
品種 : つや姫	▼	発育予測実行
移植日 : 2026/05/14	📅 入力	↑ 実行
苗の葉齢 : 3.1	枚	
7月10日現在の生育ステージ		11葉期頃 出穂前25日頃
管理・生育ステージ		作業適期の 予測結果
移植日		5/14
莖数を確認し、中干し開始を判断 (8葉期頃)		6/15頃
穂肥適期		7/6~7/11頃
温水 (花水) に切り替え (出穂期3日前頃)		8/2頃
出穂期		8/5頃

## 2 中干し後の水管理

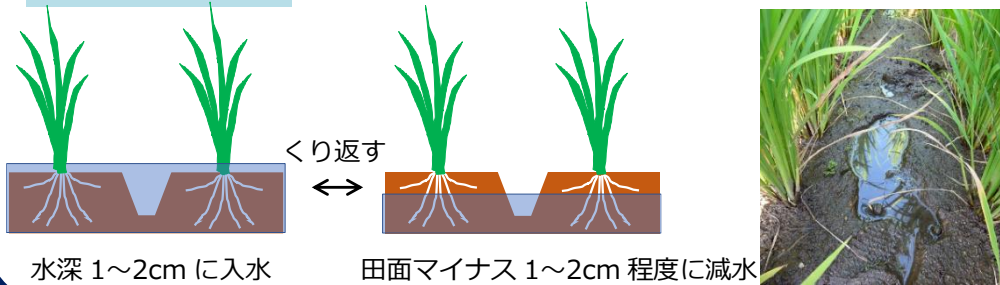
・中干し終了後は、**間断かん水（2日湛水、2日落水）** もしくは**飽水管理**（足跡に水がにじみ出る程度）を行きましょう。間断かん水を行うことで土壌を酸化的に維持し、根の活力維持を維持することができます。

・節水管理を心掛け、**かけ流しによる水管理は絶対に行わない**ようにしましょう。

### 水管理のイメージ



### 【飽水管理の方法】



## 3 斑点米カメムシ類対策

- ・斑点米カメムシ類の発生は**平年に比べて多く**、7月2日付けで注意報が発表されました。
- ・7月中旬まで継続した草刈りを徹底しましょう。
- ・8月中の草刈は行わず、今後は防除を徹底して行い、カメムシの被害を抑えましょう！

## 4 いもち病対策

- ・圃場を定期的に見回り、いもち病の早期発見と適切な防除に努めましょう。
- ・いもち病の発生が確認されたら、治療効果のある薬剤で発生初期に防除しましょう！

### 止葉に発生した葉いもち病斑



### 「やまがた米づくりナビ」で適期作業！

適期作業カレンダー・  
穂肥マップ・  
刈取適期マップを  
活用しましょう！



※ID、パスワードは普及課までお問合せください



稲作だよりを  
LINEで発信しています